



はじめに

- 「目的」 (P.1-1)
- 「対象読者」 (P.1-1)
- 「マニュアルの構成」 (P.1-1)
- 「関連資料」 (P.1-2)
- 「表記法」 (P.1-3)
- 「マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート」 (P.1-4)
- 「シスコ製品のセキュリティ」 (P.1-4)

目的

『Cisco Unified Presence Release 8.6(5) の IP アドレス、ホスト名、ドメイン名、ノード名の変更』は、Cisco Unified Presence サーバの IP アドレス、ホスト名、ドメイン名、またはノード名を変更するステップについて説明します。

対象読者

このマニュアルは、Cisco Unified Presence ソフトウェアの管理を担当する管理者を対象としています。

マニュアルの構成

次の表に、このマニュアルの構成を示します。

章	説明
第 1 章	「はじめに」 マニュアルの目的、構成、表記法、および関連するマニュアルのリストなどの情報を提供します。
第 2 章	「作業の開始にあたって」 サーバの IP アドレス、ホスト名、ドメイン名、およびノード名に関する情報を提供します。また、これらの各設定を変更するワークフローも示します。
第 3 章	「変更前のタスク」 サーバの IP アドレス、ホスト名、ドメイン名、またはノード名を変更する前に実行する必要があるタスクを完了する手順を示します。
第 4 章	「サーバの IP アドレスの変更」 パブリッシャ サーバとサブスクリバ サーバの IP アドレスを変更する手順を示します。
第 5 章	「サーバのホスト名の変更」 パブリッシャ サーバとサブスクリバ サーバのホスト名を変更する手順を示します。
第 6 章	「サーバ ドメインの変更」 DNS ドメイン名を変更する手順を示します。
第 7 章	「サーバのノード名の変更」 サーバのノード名を変更する手順を示します。
第 8 章	「変更後のタスク」 サーバの IP アドレス、ホスト名、ドメイン名、またはノード名を変更した後に実行する必要があるタスクを完了する手順を示します。

関連資料

さらなる詳細については、次の Cisco Unified Presence に関するガイドを参照してください。

- *Cisco Unified Presence の管理ページのオンラインヘルプ*
Cisco Unified Presence の設定、保守、および管理方法を順を追って説明します。
- 『Cisco Unified Operating System Maintenance Guide for Cisco Unified Presence』
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6837/prod_maintenance_guides_list.html
オペレーティングシステムから利用できるユーティリティに関する情報を提供します。
- 『Command Line Interface (CLI) Reference Guide for Cisco Unified Presence』
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6837/prod_maintenance_guides_list.html
CLI の使用に関する情報を提供し、多くのシステムおよびネットワーク関連の共通タスクを実行するコマンドのリストを示します。

- 『*Deployment Guide for Cisco Unified Presence*』
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6837/products_installation_and_configuration_guides_list.html
 Cisco Unified Presence および Cisco Unified Communications Manager の設定手順の概要について説明しています。また、Cisco Unified Presence と Microsoft Live Communications Server、Microsoft Active Directory、および Microsoft Office Communicator との統合に関する情報を記載しています。ハイ アベイラビリティに関するシスコの推奨事項も記載されています。
- 『*Real-Time Monitoring Tool Administration Guide for Cisco Unified Presence*』
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6837/prod_maintenance_guides_list.html
 Cisco Unified Presence のサービスアビリティについて説明しています。アラーム設定、トレース設定、およびその他のレポートについても順を追って説明しています。
- 『*Disaster Recovery System Administration Guide*』
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6837/prod_maintenance_guides_list.html
 バックアップの設定方法、Cisco Unified Presence データのバックアップ方法、およびデータの復元方法について説明しています。
- Cisco Unified Communications Manager の詳細については、次の URL を参照してください。
http://cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/tsd_products_support_series_home.html?q=

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
太字	コマンドおよびキーワードは、 太字 で示しています。
イタリック体	ユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体</i> で表記されています。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{ x y z }	必ずどれか 1 つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか 1 つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
string	引用符を付けない一組の文字。 string の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めて string とみなされます。
screen フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、 太字の screen フォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体の screen</i> フォントで表記されています。

表記法	説明
^	^ 記号は、Ctrl キーを表します。たとえば、画面に表示される ^D というキーの組み合わせは、Ctrl キーを押しながら D キーを押すことを意味します。
<>	パスワードのように出力されない文字は、山カッコ (<>) で囲んで示しています。

**(注)**

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。

**注意**

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

**ワンポイントアドバイス**

「時間の節約に役立つ操作」です。記述されている操作を実行すると時間を節約できます。

**ヒント**

役立つ「ヒント」の意味です。

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカルサポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『What's New in Cisco Product Documentation』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『What's New in Cisco Product Documentation』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

シスコ製品のセキュリティ

本製品には暗号化機能が備わっており、輸入、輸出、配布および使用に適用される米国および他の国での法律を順守するものとします。シスコの暗号化製品を譲渡された第三者は、その暗号化技術の輸入、輸出、配布、および使用を許可されたわけではありません。輸入業者、輸出業者、販売業者、およびユーザは、米国および他の国での法律を順守する責任があります。本製品を使用するにあたっては、関係法令の順守に同意する必要があります。米国および他の国の法律を順守できない場合は、本製品を至急送り返してください。

米国の輸出規制の詳細については、次の URL で参照できます。

http://www.access.gpo.gov/bis/ear/ear_data.html